

こうのす民報

議会報告版

2019年8月号 第404号

参議院選挙
埼玉選挙区

伊藤岳候補が初当選!

市民と野党の共闘が前進

この結果をつくるうえで、市民と野党の共闘は決定的役割を果たしました。全国32の1人区のすべてで野党統一候補を実現し、10選挙区で大激戦を制して勝利しました。野党が、1人区で改選2議席

日本共産党鴻巣市委員会の見解を紹介します。

日本共産党鴻巣市議団
竹田えつ子 すわみつえ
☎542-7072 ☎507-4151
FAX542-7101 FAX596-9440

日本共産党7議席獲得

7月21日投開票で行われた参議院議員選挙で、

日本共産党と、野党統一候補に寄せられた、有権者ののみなさんのご支持に心から感謝いたします。

埼玉選挙区では、日本共産党の伊藤岳候補が、

359,297票を得て当選しました。比例代表で

4議席、東京・埼玉・京都の選挙区で議席をかちとり、計7議席となりました。

参議院選挙の全体の結果できわめて重要なのは、

自民・公明・維新などの改憲勢力が、改憲発議に必要な3分の2を割つたことです。

安倍首相は、この結果を受けてもなお、総裁任期中に改憲を実現するとしていますが、参院選で示された「3分の2割れ」という審判は、「期限ありきの性急な改憲の動きは賛成できない」という民意を示したものにはなりません。

参院選埼玉選挙区の結果

当	古川俊治	自民	786,479
当	熊谷裕人	立民	536,338
当	矢倉克夫	公明	532,302
当	伊藤 岳	共産	359,297
次	宍戸千絵	国民	244,399
	沢田 良	維新	204,075
	佐藤恵理子	N 国	80,741

公約実現に全力でがんばります

参議院議員

伊藤 岳



消費税増税しないことが一番の軽減対策

2019年10月から、消費税の増税を公約している安倍政権ですが、国民の半数以上は増税に反対しています。

こうした中で、6月議会には、消費税増税を前提とした地方税の改正、介護保険料の改正、それに伴うシステム改修費などの補正予算が出されました。

所得の少ない方への軽減とするならば、消費税の逆進性を認めたことになります。軽減のために税金を使うより、消費税増税をしないことが、一番市民のくらしを守ることになると、日本共産党は主張しました

公園整備に総額1億5463万円も

6月議会で一般会計の補正予算について審議しました。赤見台第一小学校のトイレ改修工事をはじめ、中学校給食センター整備費などが計上されました。

一方で、(仮称)駅通り地区街区公園整備事業費補正が5463万円も追加されました。

この公園は、駅入り口交差点角の仲仙道に面した場所で、お祭りやイベントの開催、災害時の一時(いつとき)集合場所として活用できる広場としています。

法律にそつた手続きを!

(仮)街区公園整備事業は、当初の公園整備面積より23m²少なくなっています。こうした場合、事業計画の変更を縦覧し、かかるべき手続きが必要と都市再開発法には謳っています。

2018年4月に、事業計画の変更の縦覧を行なうことを、組合の総会で決定しているにも関わらず、まだ縦覧という法的手続きをもっていません。公園整備の設計図や税金投入まで決定しています。法を遵守すべき、市の姿勢が問われると思います。

公約実現に全力をあげます

から10議席へと躍進したことは、きわめて大きな成果です。とりわけ共闘の力で、安倍首相による改憲策動に痛打を与え、政治局面を変えたことの意義は大きいものがあります。

この成果を踏まえ、市民と野党の共闘をさらに大きく発展させ、新しい政治をつくるために力をつくす決意です。

日本共産党は公約で掲げた、「消費税10%への増税中止」「減らない年金制度」「学費無償化・返済不要の奨学金制度」「国保税の軽減」「憲法を生かした平和外交」「原発ゼロ再生可能エネルギーへの転換」実現のため全力で頑張ります。

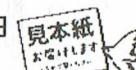
法律・生活相談

毎月第4金曜日13:30~15:00日本共産党鴻巣市委員会事務所
法律相談の場合あらかじめ予約をお願いします。問い合わせは竹田えつ子、すわみつえ

本当がわかる
明日が見える

しんぶん赤旗

●日刊紙/月3,497円
●日曜版/月930円



憲法、社会保障、原発、雇用、TPP...
「本当のことが知りたい」その思いに
こたえる新聞です。暮らしに役立つ
情報も満載です。



竹田えつ子議員

中央公民館の建て替えは? 新ごみ処理施設整備費の総額は?

**労働環境をよくするためにも
公契約条例の制定を!**

建設現場は、重層下請けの構造になつて
いるだけに、地方自治体が発注する公共工
事の下請けで働く労働者の労賃を確保し、
労働環境をよくするために、市として公契
約条例を制定することを求めました。

市は、新坦い手3法が制定されており、
国の政策として賃金や労働環境対策の取
り組みが進んでいることから、公契約条例
の制定については、国の動向を注視してい
きたいとしました。

引き続き働く方々の労働環境をよくす
るために力を尽くしていきます。

公共施設のPFI方式 (民間投資)はやめること

中央公民館と児童センターなどの建て替
えと運営について、市はPFI方式で行え
るかどうか調査検討しています。どんなモ
デルプランであるか質問しました。

新ごみ処理施設整備費の 総額を早期に示すこと

新ごみ処理施設の建設候補地として、安
養寺・郷地を推薦したのは鴻巣市です。地
元市の責務として総額を早期に示すよう
求めました。

PFI方式の基本は、公共施設の整備
投資による経済成長を実現していくこと
を目的に、内閣総理大臣が一元的にまと
めていくものです。
市の答弁は、貸会議室、カフェエ立场
などで収益を出しながら、PFI方式でで
きるか検討していました。
本来児童センターは利用料が無料の施
設であり、公民館は社会教育法に基づく施
設です。収益を追求するようなPFI方式
はやめることを求めました。そして、国が
しかり、建て替えについて財政的支援を行
うべきであると主張しました。

鴻巣駅東口駅通り地区再開発 に32億円もの税金を投入

組合の資金計画では、約76億円であり、
その内税金は約32億円であると答弁しま
した。

貴重な税金の使い方をしつかり質してい
きます。

鴻巣駅東口駅通り地区の再開発事業の
資金計画と税金がいくら使われているのか
質問しました。

他に、通学路の防犯灯の増設、通学路の
道路標示の改善について質問しました。

街路樹剪定の業者依頼は 仕様書作成のもとで行うこと

市の街路樹は、2~3年の周期で業者
に剪定を委託をしています。通行などに
支障のある枝は都度、職員が剪定を行つ
ています。業者との打ち合わせの際に、樹
形を考慮し、また温暖化対策としても樹
形を考慮し、また温暖化対策としても樹

木の特性を生か
した剪定方法と
なるよう仕様書
を作成して委託
することを求め
ました。

街路樹に求め
られている機能
を果たすよう、
適切な維持管理
に努めるとの答
弁でした。

笠原小学校は開校146年目を迎え、地
域に根ざした小規模校です。「学校応援団」
「自治会」「長寿会」の方や保護者の方々が
先生とともに75名の児童を育てています。
児童数が減っている中で新たに中央小へ
の通学を認めることは、笠原小を結果的に
「廃校」に向わせることだと質しました。6
月22日の第4回審議会で出される答申を
尊重するとの答弁でした。

第4回審議会で答申決定

鴻巣中央小に指定校変更することが
妥当かどうか。に対して「妥当と決する
までに至らなかつた」と答申が決定しま
した。笠原地域の来年度の就学児において
中央小学校を希望する場合は、教育委
員会が個別に対応をすることと、審議会
委員全員の賛成で可決しました。

笠原小学校の存続 存続を求めて



すわみつえ議員

笠原小学校の存続、 フラワー号運行の見直しを

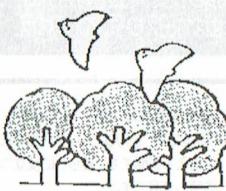
コミュニティバス・フラワー号運行の 早期見直しと75歳以上無料化を

本年4月1日より、フラワー号の運行時
間と路線の見直しが行われました。

そのために高齢者の外出の機会が大きく
損なわれています。現行の5年に1度の見
直しでは、高齢化のスピードに追いつかな
いため、早期に見直すよう求めました。

「デマンドタクシーを適切に組み合わせ
て利用してほしい」との答弁でしたが、コ
ミュニティバスの低料金とは比べものにな
らないことを訴えました。また、運転免許
証返納で1年間有効の無料バスが多くの方
に利用されていることから、75歳以上の高
齢者に無料化することも求めました。

現在のところ見直しの考えはないとの答
弁です。



市は、環境資源組合で行っている、新ごみ
処理施設処理事業者選定委員会や、新施
設検討員会で検討していくものとして、
総額を示しませんでした。

新ごみ処理施設処理事業者選定委員会
の会議録は一切公表されていません。公表
することにより、会議での率直な意見の交
換若しくは意思決定の中立性が不當に損
なわれるおそれがあるため、落札者と契約
締結まで非公開とされています。とんでもない
ことです。市民の貴重な税金が使われる大
事なごみ処理施設の建設です。しっかりと公
表させるために声を上げていきます。